

ヒーローズ塾生のみなさん、保護者様方、こんにちは。

5月予定

1	木	
2	金	
3	土	休校
4	日	休校
5	月	休校
6	火	休校
7	水	
8	木	中学受験
9	金	保護者面談
10	土	中1 2補習
11	日	休校
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	中1 2 補習
18	日	休校
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	中3 補習 ①
25	日	休校
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

塾では2014新年度がスタートしました。新学年、家庭訪問なども始まり、そろそろ慣れてきたころではないでしょうか。高校3年生はともかくとして、中学3年生は、受験生という実感が沸かない人がまだ、ほとんどだと思います。受験なんてまだ先のこと、その時ががんばればいいやと考えている人も多いのではないのでしょうか。しかし、高校受験は確実に近づいて来ます。最後の最後に「あのときももっとこうしていれば・・・」などと後悔をしないよう、今からしっかり1年後を見据えていくことが大切です。そのとき、まず考えてもらいたいのは志望校の設定です。ここがブレている生徒さんは、勉強をがんばることは困難です。まずは以下の3つのポイントを参考にして志望校のことをしっかり考えてもらいたいと思います。—

第1 志望の高校をしっかりと考えることです。始めは特に理由もなく漠然としたものでいいと思いますが、それをもとに段々と具体的に考えて下さい。大学全入時代と言われている今、高校3年間というのはまず間違いなく大学受験の準備をする時期になります。そうすると大学進学実績が気になってくると思います。その高校に3年間通った先輩たちが、どんな大学に進学しているのか？（どんなところに就職しているか？）という情報も非常に重要です。

次に公立か私立かの選択です。一般的に公立高校は学費が安い反面、大学受験の指導という点では少々弱く、多くは予備校や塾に通って受験をするという実情があります。一方の私立高校は学費こそ高いものの、大学受験に向けた様々な取り組みを行っていて、予備校的な機能も兼ね備えているケースが多いです。もちろん全てがこの通りではありません。高校毎(ごと)に設備や指導方法に至るまであらゆる点が異なっていますので、詳しく資料をよく読んだり、高校説明会に足を運んだりして情報を集めていきましょう。

第1 志望以外にもなるべく多くの高校を知ることです。絶対に行きたいと思える志望校が見つかったとしても、そこに確実に入れる保証はありません。特に公立高校は高校によっては2倍を超える倍率になってしまい、倍率で不合格になる生徒さんも例年います。第1志望の高校に残念ながら合格できないことも十分にあり得ます。そのときには納得のできる第2志望、第3志望の高校があると安心です。第1志望以外の高校について検討することはあまり気乗りしないとは思いますが、入試本番では何が起こるか分かりませんので、必ず考えておくようにしましょう。

いずれにしても、志望校をなるべく早く決めることです。少なくとも第1志望の高校については夏までには決める。塾でも必要な情報はたくさんあります。様々なアドバイスもできますが、実際に決めるのは生徒さん自身です。家族の方々ともよく相談して決めていってほしいと思います。そして志望校が決まれば、そこに向けたロードマップは塾に任せて下さい。で、一度、決めた志望校はブレないこと。目先の成績であきらめないこと、です。

中3県模試は6月1日（日）に行います。

模試を受けることにより、自分の所属している中学校という狭い範囲ではなくて、全体の中での自分の位置（順位・得点・偏差値）を知ることができます。

志望校に対して、チャレンジか、実力相応か、安全かということがおおよそわかります。結果が良ければ、自信につながり学習意欲も高まります。しかし、結果が悪くて意気消沈しているだけでは、何も変わりません。ここは、その結果は自分を高めるための「発奮材料」ととらえ、次回模試に備えて、早目に計画を立てて、準備をしましょう。やはり模試の成績は普段の学習がものをいいます。

自分の苦手（弱点）をはっきりと教えてくれます。中学校で行われる「定期試験は試験範囲が決まっています、事前にその箇所を絞って勉強すれば、高得点も可能です。しかし、試験範囲が長い模擬試験では、試験範囲の丸暗記はできません。したがって、模試でできなかったところは、自分の苦手（弱点）であるといえます。間違えたところを、教科書や参考書で調べて、知識が不足しているところは暗記をし、数学や理科では単元・領域の理解をした上で、類題を必ずやってみましょう。同じような間違いをしないようにすれば、実力は着実についていきます。

受験に備え、実際の入試のつもりで「真剣」に臨み、試験慣れをしましょう。試験の雰囲気慣れて、ケアレスミスしないようにして、無駄な失点を防ぐように心がけましょう。また、時間配分を工夫したり、解答テクニックを磨いたり、見直しをしっかりと癖をつけることもできます。試験時間が余って、寝ているのは非常にもったいないです。普段から、見直しをする習慣がない場合、入試本番でも見直しをする術（すべ）がないので、上手にそれはできません。

中3補習全20回、第1回は5月24日（土）からスタートします。

毎土曜に補習を行っていきます。例年部活を引退する6月末から一気に受験モードになります。早くスタートすればするほど有利。1学期中は数学、英語に特化して行います。夏休みの夏期講習以降は国語理科社会を加えていきます。対象の生徒さんには、別途、お知らせ致します。

中1、中2の補習は指名で5月10日と17日に行います。

4月29日祝日をスタートに5月も2回行います。ご存知のように英語は跳び箱のように中1、2、3と理解することが必要、数学は中1と中2が屋台骨、その上に中3がのっかっているイメージ。いまのうちに苦手単元を克服しましょう。対象の生徒さんには、個別に別途お知らせ致します。

5月5、6日の祝日休校日は振替対象休校です。お早目をお願いします。

4月29日、5月3、5、6日の祝日は休校です。（29日は補習のみ実施。）ご希望の振替日が定員の関係でとれない日もあります。なお振替の振替はご遠慮ください。月授業数計算により4月29日と5月3日は振替対象となりません。

英語速読は今夏、導入のため準備中です

WPM (1分間に読むワード、words per minute)

著作権も解決、まもなくです。大学入試センター試験の過去5年間の単語数は平均5185。平均的な速度(55WPM)だと読むだけで試験時間終了。実際は飛ばしながら読む、問題に該当するところだけで読むのが実態。受験に有利な120WPMを目指します。語彙、演習、速読、復習(リスニング)も含めて週1回30分の訓練です。ご期待ください。

6月数学検定、申し込み締め切りは5月19日です。

外部の受験生も含めて4月20日に弊塾で行いました。受検の生徒さんはお疲れ様でした。次回は6月21日に行います。（最小受検5名以上で実施）

個別指導学院ヒーローズ岡山妹尾校
TEL FAX 086-239-8696

ブログ <http://heros-okayama.com>